

令和4年度 第2回北杜市明野地域委員会会議録

- 1 開催日時 令和4年12月2日（金曜日）
午後2時00分開会 ～ 午後4時30分開会
- 2 開催場所 明野総合支所 2階 大会議室
- 3 出席委員 村田茂・宮沢俊作・松野健一・三井一男・清水真理子・篠原 大・雨宮智博
仲澤幸雄・浅川一恵・小泉優子・駒谷治克
- 4 欠席委員 五味 力・浅川律子・篠原昌明・丸山 明
- 5 事務局 企画部 企画課長 土屋雅光
企画部 計画担当 向井幹裕
明野総合支所長 三井喜巳
地域市民課市民担当 清水賢一
- 6 議 題 (1) 令和4年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算進捗状況について
(2) 令和5年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算について
(3) その他
- 7 公開・非公開の別 公開
- 8 傍聴人数 1人
- 9 署名委員 6番 三井 一男
14番 浅川 一恵

- 1 開会（事務局）
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 議 事（北杜市地域委員会設置条例第8条第2項の規定により、会長が議長を務める）

（議 長） 会議録署名委員に三井一男委員、浅川一恵委員の2名を指名します。

（1）令和4年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

（事務局） 令和4年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算進捗状況について、資料に基づき説明。

（議 長） 事務局より令和4年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算進捗状況について、事務局より説明がありました。ご意見・ご質問がある方は、お願いいたします。

（委 員） 地域委員会だよりを作成しているが、ここ最近事業が減ってきていると感じる、こういう事業はすごく大事だと思うので、地域の活性化のためには、活用できるような声かける等が必要だと思う。

（事務局） 地域づくり補助金につきましては、回覧させていただいている。毎年、年度初めに区長・地区長会議のときに、お知らせをしています。

（委 員） 私も地域づくり補助金で地域の高齢者を対象にコロナ禍ではあるが、外でできるだけ体を使って運動をすとか、高齢者が活動できるような、事業を率先してやっている。高齢者にとって大事な事業だと思う。

（委 員） お神楽と太鼓の事業はコロナ禍で未実施であったようだが、来年はコロナ禍ではあるが活動ができるようにしていただければと考えております。大まかに令和4年度事業が執行されているのではないかと思います。

（議 長） 令和5年度の地域委員会の予算支出提案事業について、企画課から説明をお願いします。

（企画課） 令和5年度の地域委員会の予算支出提案事業について、資料に基づき説明。

（委 員） 地域委員会の予算は、明野や他町が活性化していくための重要な予算だと思うが、事業の必要性、事業効果、行政の民間の適切な役割分担など総合的に見直しが行われることなどを踏まえとあり、審議会もその対象になったということは、地域委員会の意義、事業の必要性、事業効果を認めていない、減らしてもいいという考えなのではないでしょうか。各団体の個々の地域の人たちがこの地域で本当に楽しく生き生きと暮らしていくためには必要な事業だと思う、そこで一律に5%減らすという考えが理解できない。

（企画課） イベントとか地域の活力を維持していくための取り組み、お祭り、イベントを含めて全然否定するものではない。今後限られた財源で、いかに有効活用できるか試行錯誤しながらやっていかなければならないと思います。交付金につきましては現状の行政区長会

学識経験者など、相談役として加えた、新たな地域の組織というふうに仮称はしておりますけれども、そこで配分を検討するような形を考えております。

(委員) 区長会は毎年区長さんが代わる、そういうことができる組織なのかどうかっていうのも疑問です。町として地域委員会として大事にやってきたけれども、都合によって削っていくのが目的だと私は思っている。将来像がどうなるのかわからないようなこの提案はないだろうと思います。

(企画課) 企画課が残す残さないを決めるというよりも、実際に実行委員会の方々がやっていくことをサポートしていくのが本来の姿だと思う。将来のビジョンがまだ描き切れていないという部分、区長会と地域委員会の成り立ちが違うっていうのは十分わかっています。皆さんがわかりやすいようにお示しさせていただきたいと思います。

(委員) 合併特例法の22条は一部改正をしないで設置条例の改正で全部の地域委員会を廃止するということだと思うが、地域委員会などは地域のニーズを生かして、市長の権限の中で動かせるお金の配分の一つ目を担っていたが、新しい仕組みでどのようにニーズを捉えて、市にフィードバックしていくのかをしっかりと議論していただきたい。区長会はどういう法令に基づいてできているのでしょうか、それから新しい組織はお作りになるのでしょうか。

(企画課) 区長会には、設置条例ありまして、設置するということにはなっております。市の条例として基本的には市の下部組織的な役割があり、地域の要望を出したり、配り物を配ってもらって班長さん、部長さんたち回してもらったり、お仕事をいただいているような形になります。地域委員会は新しい様々な団体に所属をしている組織から、ニーズを拾い集めて、一つに集約していくのが役割なのかと考えている。

(委員) 予算の関係もありますから、事業の内容を加味して判断していただきたいと考えています。高齢化が進むと事業ができないので補助金はいらないという団体が出てくる、その辺は市をどのように進めていくと考えているのでしょうか。

(企画課) 我々が直面する問題、課題がまさしくそこに現れてくるのかなと思っています。市全体で考えていかなければならない問題だと思う。

(委員) 地域も高齢化が進んで、事業もできないから補助金もいらない、ただ、地域が衰退していくように北杜市全体がなっていく。市が直営でやらなければならなくことなることが増えてくると危惧している。

(委員) 今のご意見は、示唆に富む意見だなと思った、意見を吸い上げ、市長や議会に届かないと、企画してみたとき、魅力のない市になる、多様な、意見が扱ってくるような仕組みをしっかりと作らないと結局うまくいかないようなことにならないようになればいいなと思います。

(委員) 新たな地域の組織はまだ出来上がってないということですが、やはりここの組織の図

柄を早めに提案してもらって検討していかないと、なかなかスタートができないような気がするので早めをお願いしたいと思います。

(企画課) 今は対面で集まらなくても物事を決めたり、会議が行われている時代になってきましたので、若い方々参加できるようになって来ればよいと思います。

(議長) 令和5年度からシーリング予算で令和7年度までいき、令和8年度以降はまだ決まっていないが、予算を一方向的に言うのではなく、方向性が決まったら先に地域委員会に提案して理解頂いた中で実施していただきたい。

(議長) それでは、令和4年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算進捗状況について審議を終了します。

(2) 令和5年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算について

(議長) 次に、令和5年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算について議題とします。事務局より説明をお願いします。

(事務局) 令和5年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算について資料に基づき説明。

(議長) 事務局より令和5年度明野地域委員会予算使途提案事業の予算の説明がありました。ご意見・ご質問がございますか。

(委員) 神楽保存支援事業は自分の地区を考えると、後継者がおらず、コロナ等は関係なく今後継続が難しいと思われるのですが、他の地区でも同様なのかを確認して必要なのかを1回見直した方がよいと思います。

(議長) 昔は集落ごとの神楽保存会に補助金が出ていた、ところが7、8年前頃に神楽保存会の事務局ができ、事務局に一括で支出していた。今年度の活動はないので補助金は出さないということになった。5年度は、コロナの状況を見ながら実施してもらうようお願いしたいと事務局と相談して予算計上させて頂きました。

(委員) ダイコン祭りは市の観光事業として位置づけられて当たり前だと思う。コロナで令和2年度は大根抜きしかやっていない、来年度復活した場合、中身は検討しないといけないと思う。実行委員が主体となって、もっと魅力あるダイコン祭りにしたらと思う。

(事務局) やり方だと思います。知恵を絞っての開催が必要かだと思います。

(委員) 地域委員会の予算を削ること自体が間違っているということだと思います。

(議長) ダイコン祭りまでの間、事業をやれず、予算が余った分をダイコン祭りに回すことは可能か。

(事務局) これまでのケースだと予算の使途を市長に提案し、事業を認められたものですから流用は難しいと思います。

(委員) 花いっぱい運動ですが、苗を植えるのではなく、宿根草にして、植え替えを2年に1回にすると予算が浮く、工夫するなどの考え方もあると思います。

(事務局) 花いっぱい運動のお話が出ましたけれども、実は個人の方から土地を借りている、宿根草を植えたりすると管理が大変になる。地域に、作っている方がいるなら安い金額で手に入れば、お互いに助かるのかと思います。そのような工夫も必要だと思います。

(委員) 高齢者ふれあい給食事業は減らすことはできない、段々高齢者の一人暮らしが増えていくと思う。

(委員) 各事業の予算内で流用ができるといいのではないか。

(事務局) 流用はできない。

(委員) 流用はできないのであれば、事務局で決めてもらえばいいのではないか。

(事務局) 事務局ではなく、地域委員会できめてもらわないと、実行委員会でも納得いただけないと思います。

(議長) 結論ダイコン祭りだけ削るわけにいきませんので、一応四つを対象にしてはどうか。大きい100万以上の金額は削らせてもらって、合計67万1,000円減額にしてはどうか。

(委員) 執行率が低いところから削っていくので良いのではないか。

(委員) 令和元年度の実績で減らし、足りないところは大きいところから減らすようにしてはいかがか。

(事務局) 1・2・3番・12番・16番から、正副会長、事務局で率と総額67万1,000円減額させていただきます。皆さんご了承いただけますか。

(委員) 異議なし。

(事務局) 入力後にまたお知らせいたします。

(委員) 郵送で結構です。

(3) その他

(議長) その他に移ります、何かございますか。

(委員) なし

(議長) ないようですので、議事を閉じさせていただきます。皆様の御協力をいただき円滑に進行できましたことお礼申し上げます。

5 閉会 (事務局)

会議の経過を記載して、その内容が相違ないことを証明するためにここに署名する。

令和 年 月 日

会議録署名委員 _____

会議録署名委員 _____